

関西部会 2021 年度部会研究会

-----4 月部会研究会-----

【日時】 2021 年 4 月 17 日（土）13:30-17:00 ※役員会 13:00～

【会場】 Zoom を用いたオンライン開催

【報告者および報告論題】

== コーディネーター・セッション ==

「コロナ禍における流通・マーケティングの指導法」

13：30～14：00（30 分）

報告（1）「コロナ禍における大学院留学生の調査実態」

清水信年（流通科学大学）

14：00～14：15（15 分） 質疑応答

14：15～14：45（30 分）

報告（2）「大人数オンデマンド科目での双方向授業の実践報告」

報告者：岡田庄生（博報堂ブランド・イノベーションデザイン局、法政大学非常勤講師・同大学院博士課程）

14：45～15：00（15 分） 質疑応答

休憩 10 分

15：10～15：40（30 分）

報告（3）「電子教科書を用いた遠隔授業の実践」

報告者：遠藤明子（福島大学）

15：40～15：55（15 分） 質疑応答

休憩 5 分

== 自由論題セッション ==

16：00～16：40（40 分）

研究報告「戦前のミキモトの国内市場と海外市場のアプローチ比較」

報告者：杉林弘仁（神戸大学大学院博士課程）

16：40～17：00（20 分） 質疑応答

-----6月部会研究会-----

【日時】 2021年6月19日(土) 13:30-17:10 ※役員会は開催しません

【会場】 Zoomを用いたオンライン開催

【報告者および報告論題】

== コーディネーター・セッション ==

「便益遅延型サービス研究からみたマーケティング研究の課題と展望」

13:30~13:40 (10分)

解題

担当者：藤村和宏(香川大学)

13:40~14:35 (55分(質疑応答を含む))

報告(1)「教育サービスのマーケティングに関する考察～学習者の目標の達成と向上の観点から～」

報告者：藤村和宏(香川大学)

休憩10分

14:45~15:40 (55分(質疑応答を含む))

報告(2)「教育サービスにおける便益遅延現象に関する探索的考察」

報告者：小林哲(大阪市立大学)・佐藤圭(甲南大学)

休憩10分

15:50~16:45 (55分(質疑応答を含む))

報告(3)「医療におけるサービス・マネジメントの可能性

～便益遅延性とナラティブ・アプローチの視点から～」

報告者：高室裕史(甲南大学)

交代5分

16:50~17:00 (10分)

総括

担当者：藤村和宏(香川大学)

-----7月部会研究会-----

【日時】 2021年7月17日(土) 13:30~17:00 ※役員会は開催しません

【会場】 Zoomを用いたオンライン開催

【報告者および報告論題】

== コーディネーター・セッション ==

「新たな地域商業の可能性などについて」

13：30～13：40（10分）

解題

担当者：若林靖永（京都大学）

13：40～14：25（45分）

報告（1）「わが国地域商業のあり方 ―フランス流通の動向に学ぶ―」

報告者：田中道雄（大阪学院大学）

14：25～14：40（15分） 質疑応答

休憩 10分

14：50～15：35（45分）

報告（2）「地域の稼ぎ」を高めるまちづくり事業 ～「まちやど」と「地域マーケット」への地域付加価値創造分析の適用～」

報告者：稲垣健治（一般社団法人 ローカルグッド創成支援機構事務局長、京都大学大学院経済学研究科 再生可能エネルギー経済学講座 部門B研究会メンバー）

15：35～15：50（15分） 質疑応答

休憩 10分

16：00～16：45（45分）

報告（3）「地域商業における『新たなグループ』の特性に関する予備的考察」

報告者：高田剛司（立命館大学）

16：45～17：00（15分） 質疑応答

-----9月部会研究会-----

【日時】：2021年9月18日（土）13：30～17：00

【会場】：Zoom を用いたオンライン開催

【報告者および報告論題】

== コーディネーター・セッション ==

「新たな価値の創造・受容に関する理論と実践」

13：30～13：40（10分）

解題・報告者のご紹介

担当者：吉田満梨（神戸大学大学院経営学研究科）

13：40～14：25（45分）

報告（1） 「フォーサイト・クリエイションー新たな価値創造のための方法論」

報告者：松波晴人（大阪大学共創機構産学共創本部）

14：25～14：40（15分） 質疑応答

（休憩10分）

14：50～15：35（45分）

報告（2） 「イノベーターの試行錯誤における表現行動と対話」

報告者：廣田章光（近畿大学経営学部）

15：35～15：50（15分） 質疑応答

（休憩10分）

16：00～16：45（45分）

報告（3） 「日本における代替食品の受容の可能性ーフード・テック分野における消費者の受容阻害要因に着目してー」

報告者：地頭所里紗（龍谷大学政策学部）

16：45～17：00（15分） 質疑応答

-----10月部会研究会-----

【日時】：2021年10月16日（土）13：30～17：00

【会場】：Zoomを用いたオンライン開催

【報告者および報告論題】

==大学院生セッション==

13：30～13：35（5分）

解題・報告者のご紹介

担当者：結城祥（神戸大学大学院経営学研究科）

13：35～14：05（30分）

報告（1）「地域ブランドにおけるブランド構築行動に関する研究」

報告者：洪性舜（ホンソンスン）（流通科学大学 高等教育推進センター研究員）

キーワード：地域ブランド、地域産品、ブランディング、ブランド構築行動、強いブランド

14：05～14：20（15分） コメント：小林哲先生（大阪市立大学）

14：20～14：35（15分） 質疑応答

（休憩10分）

14：45～15：15（30分）

報告（2） 「対面および遠隔のサービス環境が自己調整プロセスとサービス品質に与える影響」

報告者：下坂光（神戸大学大学院）

キーワード：サービス品質、自己調整学習、遠隔教育、遠隔医療、社会的インパクト理論

15：15～15：30（15分） コメント：山本昭二先生（関西学院大学）

15：30～15：45（15分） 質疑応答

（休憩10分）

15：55～16：25（30分）

報告（3） 「消費者はなぜSNS広告を回避するのか？－制御適合理論に基づく説明－」

報告者：范沈俐（ハンチンリ）（神戸大学大学院）

キーワード：SNS、広告回避、制御焦点、制御適合理論、実験法

16：25～16：40（15分） コメント：岸谷和広先生（関西大学）

16：40～16：55（15分） 質疑応答

-----11月部会研究会-----

【日時】：2021年11月20日（土）13：30～17：00

【場所】：Zoomを用いたオンライン開催

【報告者および報告論題】

==コーディネーター・セッション==

テーマ名： 「DXの進展に伴うチャネルマネジメント研究の新たな展望」

テーマの趣旨：デジタルトランスフォーメーション（DX）の進展に伴い、企業の諸活動が新たな局面に入っている。今回のテーマセッションにおいては、顧客、チャネルメンバー、そしてサプライヤーとの関係性の管理、それに基づく製品開発活動に焦点を当て、チャネルマネジメントに関する新しい理論的課題を提示し、議論したいと考えている。

13：30～13：45（15分）

解題

西岡健一（関西大学）

13：45～14：25（40分）

報告（1） 「DXの進展によるサプライヤー・エンクロッチメント」

報告者：南知恵子（神戸大学）

14：25～14：40（15分） 質疑応答

（休憩10分）

14：50～15：30（40分）

報告（2） 「PB受託はNB開発力を鍛えるか？」

報告者：結城祥（神戸大学）

15：30～15：45（15分） 質疑応答

（休憩 10分）

15：55～16：35（40分）

報告（3） 「DX がもたらすチャネルの理論的課題」

報告者：高嶋克義（追手門学院大学）

16：35～16：50（15分） 質疑応答

16：50～17：00（10分）

Closing

西岡健一（関西大学）